

海外短信



～インドネシア～

「インドネシアの合弁会社をご紹介します」

万能工業株式会社

(PT. MTAT INDONESIA (略称MTI社))

インドネシアの取り組みをご紹介します。

当社は、津田工業（株）殿との共同出資で、インドネシアのジャバベカ工業団地内に自動車部品製造販売の会社“PT. MTAT INDONESIA＝略称 MTI 社”を2012年7月に設立いたしました。この会社は、同じく津田工業（株）殿と合弁にて運営しているタイ国のMTAT社とは兄弟のような関係であり、リスク分散、部品の相互補完などの役割も担っております。

約1年間の生産準備を終えて計画通り生産、出荷を開始するにあたり、2013年11月1日にオープニングセレモニーを執り行いました。ちょうどこの日にインドネシア労組会議が、180万人を動員してゼネストを行うとの情報が有り心配していましたが、さほどの混乱も発生せずすみしました。おかげでお客様、仕入先様、また金融関係先など関係者様に無事ご出席頂き、予定通り開催することができました。

インドネシアでは、最低賃金向上要求、派遣労働者の地位向上などの組合活動の活発化、またルピア安などネガティブな要素を抱えておりますが、基調的には人口増加、所得増加に支えられて経済は発展継続すると予想されます。

工場内にはまだ空きスペースがありますが、早く仕事で一杯にして若い社員達と共に活気あふれる会社に育て、インドネシア経済に貢献できるようにして参りたいと思います。



【インドネシアの正装＝バティック(上着)を着ての集合写真】



【贈呈いただいたインドネシア式花輪に囲まれた MTI 社 外観】